



## ロータリーは 分かちあいの心

2007～2008年度  
国際ロータリーのテーマ  
ウィルフリッドJ.ウィルキンソン

会長／関野政人 幹事／山本讓二

DISTRICT 2510 JAPAN

# 留萌ロータリークラブ 会報

2007▶2008 WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ会長テーマ

みんなロータリーが好きだから  
出会いを創造し活性しよう

## プログラム

- 本日  
「我が生い立ち」 久木 隆生君
- 次週予定  
「新たな財政健全化法と留萌市の状況」  
留萌市財政課 課長 武田 浩一 様

会員誕生日	
9月14日	清水 陞
9月15日	鈴木 康伸
9月18日	大嶋 孝広

No. 2295

第10回 9月12日



前  
例  
会

会員総数	51名
出免会員	5名
欠席会員	9名
出席率	80.43%

前  
々  
会

第7回 8月22日	
欠席会員	20名
メイクアップ	10名
修正出席率	78.26%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

## 会長報告

- 昨日第3回定例理事会及び第2回クラブ協議会を開催いたしました。7月・8月の収支報告、例会プログラム等を承認致しました。函館にて開催される地区大会には、会員夫人を含めて25名程の参加を予定しています。
- 国際ソロプチミスト留萌様よりチャリティピアパーティーの売券の礼状が届いております。
- 第9回自然塾全国大会in 萌州への参加依頼状が来ています。クラブとして整理券5枚を用意しています。参加希望の会員は幹事まで申し込みください。

## 幹事報告

- 1) 赤平RC、深川RC、芦別RCより9月例会の案内及び例会変更のお知らせが届いております。
- 2) 芦別RCより2007年～2008年度の活動計画書及び2006年～2007年度の活動報告書を受領しました。
- 3) ロータリーの友事務所よりロータリーの友英語版の注文書が来ております。

会報受領先

- ・赤平RC 2278号～2280号
- ・深川RC 2369号～2370号
- ・芦別RC 2413号～2416号

ゲスト

留萌支庁水産課 課長 津坂 透様

## 委員会報告 .....

会員増強委員会 高田委員長

先週の例会を仕事にて欠席しましたが、二ノ宮例会運営委員長さんの司会進行により情報集会の発表を各班にさせていただきました。各班で会員増強の対象者として氏名の上の方が居りましたら、私の方までメモ書きでも良いのでお教え下さい。

本日の会報に掲載された沢山の貴重な意見に感謝致します。当委員会もこの内容を参考にして委員会活動を行ないたいと思います。また会長・幹事はじめ、理事会の皆様もこの意見を参考にクラブ運営に当たられていただければ幸いです。

例会運営委員会 二ノ宮委員長

会長報告でもありましたが、函館にて開催される地区大会に26名の方が登録頂きました。登録頂きましたが、場所が遠方の為当日大会に参加される方が19名と少ないのが現実です。何とかご夫人の参加も含めて25名にしようと思っております。10月19日の森町の北電地熱発電所見学例会にはある程度の人数を確保したいと思しますので、パスもまだまだ余裕がございます。もし出席出来る会員さんがおりましたら、また奥様も参加出来るという方は私の方までお申し込みください。よろしく申し上げます。

## 愛好会 .....

麻雀愛好会 齋藤愛好会会長

9月例会を9月19日午後6時30分よりスナックいふにて開催いたします。後ほどFAXにて愛好会会員さんに出欠を確認いたします。よろしく申し上げます。

## 3分間情報 .....

会員研修委員会 澤田委員長

### 「ロータリーの歌」

ロータリー創立後、3年間シカゴRCでは奉

仕強調派と親睦派との間に激しい討論があり、クラブ崩壊寸前となったとき、印刷業のハリーラグラスが諸君唄おうではないかと提案したのが始まりと言われている。このハリーは、ロータリー誕生早々、シカゴロータリークラブと正式に名称を決め、初代の役員に選任され会計を務め、その後ポールハリスの後を受けてシカゴクラブの会長に就任した人です。

歌を唄う提案後間もなく、ロータリーの例会で歌う習慣となった。この習慣は米国の多くのクラブに普及し、今日ではオーストラリア、カナダ、ニュージーランド、日本など様々な国のロータリー例会のポピュラーな親睦行事となっている。

例会の始めに国家を歌うクラブもある。しかし、南米、ヨーロッパ、アジアのロータリークラブの例会でロータリーソングが歌われる事は殆どない。日本で歌われる「我等の生業」一業一人制のロータリアンがクラブを結成し、平和と親睦の目的に向ってクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の四大部門を通じて努力する内容である。特に歌詞には職業奉仕の重要性が強く謳われている。

「奉仕の理想」は大体同じ内容だが、自己の職業奉仕を通じて世の為、人の為になるように最終的にロータリー綱領第四番目の世界平和が永遠に続く事を願望している歌詞である。

以上2つのソングはロータリー代表ソングであり、リズムも多少スローテンポで厳肅さがにじみ、身の引き締まる感がするので、通常大会や協議会、例会の開会時によく合唱される。

「手に手つないで」はロータリーの拡大と親睦を内容として歌われ、クラブの会員結束と世界平和に向って努力をしようというリズムカルな歌い易いソングである。

「それでこそロータリー」はこれも軽快なリズムにのったメロディーで、一番の歌詞で会員同士の親睦を、二番では社会のため平和のため努力するというものである。

ロータリーの公式の歌は、1999年11月理事会で、ベートーベン作曲のマーチ編曲エグモント序曲が公式の歌と決定した。

## ニコニコBOX .....

- 良いことがありました その内容は秘密です  
関野会長
  - 麻雀大会優勝しました 武井会員
  - 麻雀大会準優勝 渡邊会員
  - 代打ちで1位になりました 鈴木会員
- |     |          |
|-----|----------|
| 前 回 | 274,000円 |
| 今 回 | 7,000円   |
| 累 計 | 281,000円 |

## プログラム .....

### 「タコ箱漁オーナー 2007を実施してみた」

留萌支庁水産課 課長 津坂 透 様



タコ箱漁とは皆様もご存じのように、タコ箱を海に沈めてタコを捕る漁法ですが、入るか入らないか判らないギャンブル

みたいなものですので、これを一般の人々に楽しんでいただこうとこのタコ箱漁オーナー制度を実施いたしました。しかしこのギャンブル性の高い事を役所がしているのかという意見もあったことは事実です。これに対してはタコ箱に全然入らなかった人々には、残念賞を贈るなど色々な事を企画して開催に至りました。そもそもこの企画を考えたのが平成17年の秋頃で、昨年の秋にこの話が具体化し、松岡支庁長のご了解を得て、本庁の財政課と予算取りで戦って参りました。この結果、今年の4月に予算がつき、この企画を進める事ができました。

4月4日に地元新聞の日刊留萌に今年の事業として記事が掲載され、ホームページにアップしますと、早速4月6日に日刊スポーツ(道内版)に記事が載りました。この結果HBCラジオから電話での出演依頼があり、同日生出演した担当の佐々木という課員はこれまで6~7回の出演をしております。4月15日に道新の取材を受けて朝刊に記事が載り、その後電話での問い合わせが殺到しました。4月16日に募集予告

版をホームページにアップ、HBCテレビでタコ漁の様子が放映されました。これは小平の阿部さんに協力をお願いしたが、本来4月はタコはあまり捕れませんので、大変苦労したみたいです。5月4日共同通信社から全国の系列新聞に記事が載り、電話の対応が大変でした。連休中も電話が鳴りっぱなしで、本州の人は支庁というのが役所とは知らなかったみたいです。5月7日に応募開始、水産課の課員全員で対応しました。タコ箱も50から100箱をお願いして増やしていただきました。5月8日TBSの朝ズバ等で放映され、5月9日にはヤフーのトピックス欄にアップし、ホームページのアクセスが殺到、一夜で7万アクセス、7000件の応募がありました。これがアクセスランキング入りし、道内外のテレビ・ラジオ・雑誌などの取材が殺到いたしました。5月25日の知事の定例記者会見で話題となり、5月27日の「うまいよ、るもい市」会場にて公開抽選の運びとなりました。応募数22,460件、ホームページアクセス13万件という結果でした。6月6日タコ箱108個を設置、引き上げは6月14日、6月25日、7月2日、7月8日、7月17日、7月23日の計6回の引き上げでした。結果は53人に78杯を送付し、55人には残念賞という形になりました。7月3日には、めざましテレビが生中継ということで来ましたが、海上のタコ箱のところまでは電波が届かず電波の届く所にタコ箱を移して俗に言うやらせをしてしまいました。最終は7月23日の引き上げを最期に終了しましたが、7月30日ヤフーの上半期最もネットを騒がせたニュースに選ばれました。(現在18万件のアクセス)9月1日にタコの頭(タウリン)の記事が道新に掲載されました。

ではなぜ今留萌の水産物をPRしなければいけないのかと言いますと、私が水産に携わって20数年になりますが、留萌の水産事情がありません。留萌支庁は魚類の取り扱い高でいいますと、平成10年には9位で20,915トンでしたが、平成15年には11位と2位下がただけですが、取り扱い高が6,347トンと激減しています。海岸1kmあたりの漁獲高は大変低く、キロあたり37ト

## 第9回 9月5日(水) 天候/晴

ンとなっております。つまり物流コストが量がない分高くなります。そこでさかなのブランド化と言いますか、留萌のさかなを知ってもらおう事を考えた訳でございます。耳寄り情報と言う事で平成17年にじゃらんが行なったブランド漁獲地認知度調査というものがありますが、因みに1位は函館のイカですが、留萌管内では21位に天塩のしじみ。25位留萌の数の子。32位に初山別のふぐが入っていました。私が留萌に来た時、数の子はるもいの魚か？ふぐは初山別でどれ位捕れているのかな？と疑問に持ったのも事実です。逆に留萌は甘えびかな、たこかなとも思いました。実際魚種別支庁順位ではひらめの漁獲量は1位ですし、みずだこの漁獲量では宗谷に次2位となっているのに、あまり認知されていませんでした。これは関係ありませんが管内のトドによる魚類減耗は、1日に平均約40kgの魚を食べ、来遊頭数が約1000頭と言われ、来遊時期が180日位ですので、計算上7,200トンの魚を食べています。つまり留萌の水揚げ以上の魚を食べている事になります。だから留萌の水揚げが少ないのかもしれませんが。

平成15年留萌お魚普及協議会を設立し、各地でお魚フェアを開催。平成17年に新星マリン漁協のひらめフェアを札幌で開催。これは6月から7月にひらめが捕れて価格も下がりますので、札幌のホテルにてひらめの料理などを紹介しました。また同年秋に増毛にて秋サケ定置ウォッチングツアーを開催、20名限定で家族を募集し、船に乗り、定置網の引き上げで取れたてのいくらを食べると言う企画でした。私が赴任してから18年度には新星マリン漁協さんのひらめを推し進めると言う事でひらめのブランド化に取組み、消費者との一体化ということで漁業体験ツアーも企画いたしました。これは道費20~30万を使っただけのツアーでしたが、雑誌に取り上げられ、5ページにわたり紹介して頂きました。ジャランなどの雑誌ですと1ページが40万円と言う事ですので、約200万の効果が出たと思います。これからはこのように取材を受けるような企画を考えていけば少ない予算で大きなPRが出来ると思います。

最期のお話になりますが、漁業体験ツアーで、新星マリン漁協の青年部の方と知り合いになりましたが、初めはお嫁さんツアーなどとラジオ局にいわれましたが、3回開催し、漁業関係者と信頼関係を構築する事が出来ました。これにより、昨年秋に50箱でいいからタコ箱を貸してくださいと頼み込み協力を得て、今回の企画が成功した訳でございます。それが無ければこの様なことは出来なかったと思います。また地元のデザイナーさんとの出会いもあります。昨年のひらめのポスターなどのデザインを無償でしていただいた事、留萌開発建設部さんとの連携などもあります。これはホームページの作成費を負担していただきました。管内4漁協のお魚普及協議会のバックアップも大変大きく、漁協間も調整が不要で、経費も出していただきました。また若手の職員の積極的な協力と団結力そしてIT技術を取り入れそれを活用し、その技術力に脱帽しました。私どもの若手職員も期待感に応える意識が強く内の者もなかなかやるなと思えました。しかし最大の難関は身内(本庁)の予算査定で、前例主義と申しましょるか事なかれ主義と申しましょるか、なかなか予算を付けてくれないのです。そんな中漁協の青年部さんや留萌開発建設部さんの協力を経て何とか開催にこぎつけた訳です。

最後に今回の事業で協賛していただいた企業が5社ありました。また、ようこそ札幌というホームページがありますが、その中に留萌が特集として載っております。留萌へ行くなら海沿いをとか、増毛のさくらんぼや留萌の味「田中青果のやん衆にしん漬」や小平で茹でタコを買うなどが掲載されています。また今回釧路水産試験場に成分分析をお願いして、道新にも掲載されましたが、9月1日朝刊の地方版で、留萌のタコはタウリンが豊富と言う記事です。これはコレステロールを下げ、疲労回復に効果があるという記事です。今後留萌管内でも話題性のある企画を検討し協力していければと思っております。本日はありがとうございました。